

プロバイダーコース in 千葉大病院 2024

- ☞ ALSOとは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育プログラムで、心肺蘇生講習会(ACLS)の産科版に相当します。
- ☞ 1993年に米国家産科医学会によって正式に採用され、現在米国ではほとんどの分娩施設において、分娩に係わる医療スタッフがALSOの受講を義務づけられています。また本プログラムは世界的にも高く評価され、これまで計50か国以上で採用されてきました。
- ☞ 講習内容は、周産期救急現場における対処法についての講義(e-learning)と実技学習のためのマネキンを使用したワークステーション、事例検討のワークショップです。受講者は約2日間の全日程を受講し、筆記試験とメガデリバリ(実技試験)に合格すると、ALSO Japanより3年間有効の認定証が発行されます。



1. 期日：2024年3月23日(土) 24日(日)
2. 会場：千葉大学医学部附属病院 教育研修棟 1階
千葉大学クリニカル スキルズ センター
(〒260-8677 千葉市中央区亥鼻1-8-1)
3. 対象：千葉県内に勤務する医師、研修医、助産師、看護師
<定員16名>
4. 参加費：30,000円(認定料、教材費、昼食代込み)
5. 主催：NPO法人千葉医師研修支援ネットワーク
共催：NPO法人周産期医療支援機構

参加申込み方法：下記よりお申し込みください。

フォームのアドレス <https://forms.gle/RAdsg3J3wJv5jNPY9>

申込期間：2024年1月16日(水)～1月27日(土)

公募数は若干名ですので、お申し込みいただいてもお受けできないことがあります。どうかご容赦ください。

問い合わせ先：千葉大ALSO/BLSO事務局 alsoinchibaunivhospital.office@gmail.com
担当：栗倉

ALSOプロバイダーコース スケジュール（予定）

2024年2月20日～2024年3月22日 事前学習 eラーニングと確認テスト(12科目) 等

2024年3月23日（土）

12：15～12：30（15分）	受付
12：30～12：45（15分）	オープニング
12：45～14：00（75分）	妊婦ケアにおける安全性
14：10～15：40（90分）	分娩時胎児監視 症例検討
15：50～16：40（50分）	補助経膈分娩
16：50～17：35（45分）	肩甲難産

2024年3月24日（日）

8：30～8：35（5分）	2日目オープニング
8：35～9：15（40分）	プレゼンテーション・ポジション異常
9：25～10：10（45分）	妊婦の蘇生（BLS & Primary Survey）
10：20～12：00（100分）	内科合併症（症例検討）
12：00～12：45（45分）	昼食休憩
12：45～13：10（25分）	学科の振り返り、質問の時間
13：10～14：50（100分）	分娩時異常出血
15：00～15：15（15分）	クロージング
15：15～17：15（120分）	筆記試験・実技試験 (筆記試験終了・実技試験合格者から順次帰宅)

●ALSO プロバイダーコース

ALSO（Advanced Life Support in Obstetrics）は、病院内での妊産婦救急を想定した、産科に関する実践的なトレーニングプログラムです。配信動画によるレクチャーとマネキンを使用した実習（2日間）を行い、吸引分娩、肩甲難産、分娩時異常出血、胎児心拍モニター判読、妊婦の心肺蘇生、チームコミュニケーションなどを学びます。産婦人科医、助産師、初期・後期研修医、異常妊産褥婦の全身管理を行うことが多い麻酔科医・救急科医などを対象としたプログラムです。